

だいじょうふ

日本人横綱をイメージした日本酒「大丈夫」が新発売！

2017年6月1日(木)新発売

稀勢の里関はこの日本酒を味わい、
歴史的な逆転V2を果たした春場所を振り返りました。



豊かな香りと、ふくらみのある味わい純米吟醸「大丈夫」

稀勢の里関の出身地である茨城県の酒蔵「明利酒類株式会社(代表取締役社長 加藤高藏)/本社 水戸市」が、稀勢の里関をイメージした純米吟醸「大丈夫(DAIJOFU)」を2017年6月1日(木)より新発売します。※茨城県産本格芋焼酎「大丈夫」も同時発売。

平成29年、大相撲の稀勢の里関(茨城県出身)が第72代横綱に昇進、3代目若乃花以来19年ぶりに日本出身横綱が誕生しました。同年の大相撲春場所では、左肩付近に大怪我を負いながらも不屈の精神で歴史的な逆転優勝を果たし、君が代斉唱の際は、男泣きされ、日本中に涙と感動、そして勇気を与えてくれました。

この奇跡的な優勝V2を果たした後、同じ茨城県出身である地元の酒蔵である明利酒類株式会社の加藤社長は稀勢の里関と会い、稀勢の里関をイメージし、温めていた純米吟醸「大丈夫」を横綱と共に酌み交わしました。発売前に特別にお披露目したこの日本酒を気に入ってもらえて、とても美味しく飲んでいただきました。



南部杜氏寒仕込の純米吟醸「大丈夫」南部杜氏：菊池 謙

このお酒には以下のような想いが込められており、稀勢の里関も共感し、美味しくうちにこの「大丈夫」を味わい、これからの横綱としての意気込みも語られました。

**加藤社長は横綱稀勢の里関こそ今の「日本の大丈夫(だいじょうふ)」である。
さらにこれからの日本を元気にするトップリーダーの一人であると称えました。**

【大丈夫(だいじょうふ)の意味とは】

「大丈夫(だいじょうふ)」とは、身の丈(たけ)一丈、丈夫(ますらお)の美称、仏教語では「菩薩(ぼさつ)」の意味をあらわします。

また、「大丈夫(だいじょうふ)」という漢字には『安心』という意味もあるため、今の日本に勇気と元気を伝えたい、そんな思いをこの酒には込めています。

前に進もうとする時、不安な時、迷いながら進む時、つらく悲しい時など、自分を信じ「大丈夫、大丈夫」と言い聞かせ、一歩踏み出してもらいたい。

そんな状況のときに、稀勢の里関をイメージしてつくったこの商品「大丈夫」を嗜んでいただければうれしく思います。



報道関係各位
プレスリリース

新商品

平成29年5月吉日



明利酒類株式会社

日本人横綱をイメージした日本酒「大丈夫」が新発売！

稀勢の里関はこの日本酒を味わってもらい、歴史的な逆転V2を果たした春場所を振り返りました。

～大切な方へ「大丈夫」という言葉を添えた贈り物。～



芋焼酎「大丈夫 (DAIJOFU)」2017年6月1日同時発売決定！



茨城県産サツマイモを100%使用。昔ながらの常圧単式蒸留法で造りました。柔らかな香りと、ほんのりした甘みが特徴です。

あなたの大切な人が新しい環境に一步踏み出す時や、挑戦するとき、勇気づけたいとき など あなたの気持ちと一緒にプレゼントしてみてください。

「大丈夫」純米吟醸＋芋焼酎2本セット 4,800円(税別)
※単品での販売も行っております。

- 大丈夫 茨城県産 本格芋焼酎
原材料名：さつまいも・米麴(国産米)・内容量1800ml アルコール分25%
- 大丈夫 純米吟醸
品目：日本酒 原材料名：米(国産)・米麴(国産米)
精米歩合50% 内容量1800ml アルコール分15%

この商品の毛筆「大丈夫」は、書家吉澤 鐵之先生が稀勢の里関をイメージし表現されました。稀勢の里関の温和な優しさと力強さが描かれているように感じます。

<プロフィール>

吉澤 鐵之(よしざわ てつ) 書家。日展会員。1954年茨城県生まれ。1982年に日展初入選。2005年、2008年日展特選に、2013年には審査員を務め、2014年会員賞に輝く。現在、日展会員、読売書法会常任理事、日本書作院副理事長、全日本漢詩連盟理事、書魁社を主宰。



■書家 吉澤 鐵之先生

この夏場所、横綱稀勢の里関は大きな負傷を負いながらも10日間土俵を努め、残念ながら休場いたしました。その立派な姿、横綱としての責任感の強さに、日本全国の相撲ファンが改めて感動しました。

加藤社長は酒造業の傍ら、プロの作詞家であり、夏場所中、「日本の大丈夫」という唄を書き上げました。歌詞は以下の通りです。稀勢の里関には早く傷を克服して、また土俵の上で日本中に勇気を与えてほしい、そんな思いでこの唄を書いたそうです。

日本の大丈夫 作詞 たかぞう(明利酒類株式会社 代表取締役社長 加藤高藏)

1. この道ひとすじ まっしぐら
勝負をかける 花道は
今日も大入り 触れ太鼓
苦勞努力が 実を結ぶ

※君は身の丈一丈 大丈夫
日本の日本の大丈夫

2. 師匠の教え うけついで
男の誓い 胸に秘め
不屈の闘志 相撲道
夢と元気を 伝えたい

※繰り返し

3. あまねく想い 一身に
命をかけて 土俵入り
苦しみ乗り越え てっぺんに
うれし涙の 酒に酔う

※繰り返し

<明利酒類株式会社>

茨城県水戸市の老舗酒造メーカー。江戸時代末期の安政年間に、現在地で創業した加藤酒造店が当社の前身で、昭和25年(1950年)に明利酒類株式会社として法人化。以後蒸留酒、アルコールなどを製造し、現在は清酒、焼酎、リキュール類(梅酒等)、発酵調味料などを造る総合酒類メーカーとなり販路も全国へ広がっているほか世界へ向けて輸出も行なっている。



【本件に関する報道関係者様からのお問合せ先】



明利酒類株式会社

茨城県水戸市元吉田町338番地 TEL:029-247-6111(代) FAX:029-247-9585 担当:三宅・飯田

メールアドレス meiri@atlas.plala.or.jp オフィシャルサイト <http://www.meirishurui.com>